

## 思いやりネットワークの構築に向けて



芦別慈恵園ケアプラン相談センター

林 由佳      山崎 由加里


始めに・・・

**ケアマネージャーの仕事って？**

在宅での生活をよりよいものにするために、介護サービスやその他サービスを適切に利用するための橋渡しをします。

そのために・・・


一番大事なのは




情報やニーズを的確に集め、サービス事業者に伝えること。

だけど・・・


- ・ケアマネージャーだけでは情報集めきれしていない。
- ・サービス事業者同士の情報がばらばら。




困っていること

ご利用者・家族 


- ・同じ事を何度も聞かれる。
- ・慈恵園どこでも同じ支援を受けたい。
- ・利用中の様子を知りたい。

ケアマネージャー 


- ・情報がばらばら。
- ・情報を集めきれない。
- ・情報を伝達しきれない。

栄養士 


- ・状態が急変した時の対応が知りたい。

看護師 

- ・日頃の食事の様子を知りたい。

相談員 


- ・何を聞いていいのかわからない。

ケアスタッフ 


- ・日頃の様子
- ・いつもと違う時にどうしたらいいのか。

本人、家族が安心感を得るには？

スタッフ同士が思いやって仕事をするには？

諦め 

## 思いやりネットワーク



- ・情報を共有し、安心して利用出来る
- ・スタッフ同士も仕事をしやすくなる

<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に暮らしたい。</li> <li>言う事を聞いてくれない。</li> <li>もしものときが</li> </ul> <p>家族の気持ち</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家からは出たくない。</li> <li>1人で十分。</li> <li>娘の話は心配。信じなくてもいい。</li> </ul> <p>本人の気持ち</p>
--	--

・札幌在住  
 ・定期的に身の回りの世話をしている。

・サービスを使う気はない。  
 ・引越す気はない。



<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に暮らしたい。</li> <li>言う事を聞いてくれない。</li> <li>まかせているが、心配は同じ。</li> </ul> <p>家族の気持ち</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日が楽しい。</li> <li>これからも頑張る。</li> <li>健康に過ごしたい。</li> </ul> <p>本人の気持ち</p>
---	---

・札幌在住  
 ・負担は減った。

・死ぬまで慈恵園に世話になりたい。  
 ・引越す気はない。

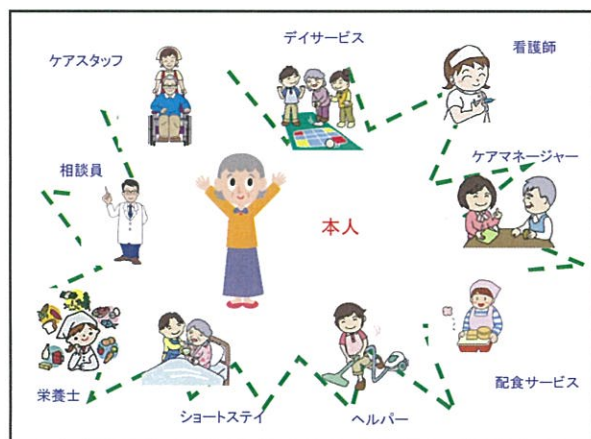
今の

これまで...

- 夜間の情報の不足
- 日頃の様子?

イメージ???

事業所ごとに、支援がバラバラ  
ケアプランが活かされない  
家族の協力・理解...

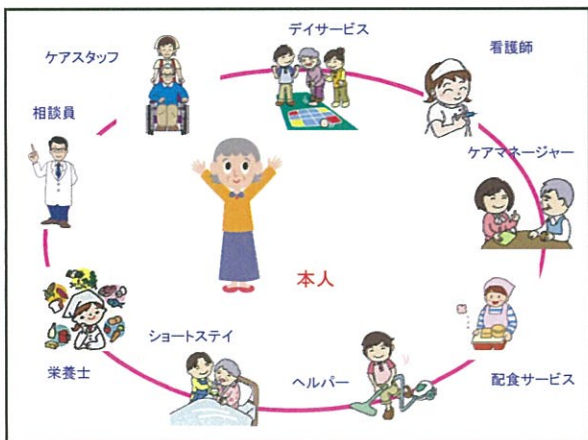


思いやりネットワークを使うと

- ケア関係者がバラバラでなくチームを組んで
- 各事業所が特色を生かして
- 各事業所が方法をそろえて

その人らしさをとらえる事





ケアマネージャーとしてわかってきたこと

- ・事業所ごとの特色で見える **利用者の特徴**

性格

考え方

↓

その知りたい**情報**をどう生かすかが課題

家族は…

慈恵園のどこの事業所を使っても

- ・同じ支援を受けたい。
- ・一度言えばみんながその事を知ってほしい。

まずは**慈恵園**から  
情報を共有できるしくみ作りを！

私たちが今出来ること

それぞれが  
利用者台帳システムの **徹底入力**

慈恵園どのパソコンでも

**閲覧可能**

今後の課題

- ・利用者情報の集約、更新
- ・他事業所の情報の使用方法、フィードバック

↳ **誰が、どのように実施するか？**

